

平成28年3月吉日

各 位

一般社団法人 J C 総研  
〒162-0826  
東京都新宿区市谷船河原町 11 番地  
飯田橋レインボービル 5 階  
電話：03-6280-7254

一般社団法人 J C 総研  
第 47 回公開研究会について（ご案内）

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃 当研究所の事業につきまして格別のご指導・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当研究所では協同組合研究誌『にじ』2016年夏号にて「協同組合における職員の地位と役割」をテーマに特集を企画しております。その前段として協同組合研究者・実践家等との間で幅広く意見交換し議論を深めるため、下記のとおり公開研究会（第47回）を開催することとしました。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日時：平成28年4月23日(土) 13:00～18:00
2. 開催場所：家の光会館（飯田橋） 2 F 会議室  
【注】今回の会場はいつもと異なりますので、ご注意ください。
3. 研究課題：「協同組合における職員の地位と役割」
4. 報 告：
  - ・第1報告「J A職員の意識と行動にかかるアンケート結果から考える J A職員の地位と役割」（仮題）  
報告者 石田 正昭 氏（龍谷大学 教授、日本協同組合学会 会長）
  - ・第2報告「J Aあつぎの組織・事業展開と人材育成」（仮題）  
報告者 大貫 盛雄 氏（J Aあつぎ 代表理事組合長）
  - ・第3報告「個を認め合い、個を磨きあい、自律型人材の育成  
—エフコープ生協の均等待遇への取組み」（仮題）  
報告者 島崎 安史 氏（エフコープ生活協同組合 常勤理事管理本部長）
5. 参集範囲：協同組合運動の研究者、協同組合・関係団体の役職員等
6. 事務局：河原林 孝由基 tel: 03-6280-7289 Eメール: [t-kawarabayashi@jc-so-ken.or.jp](mailto:t-kawarabayashi@jc-so-ken.or.jp)  
伊藤 辰代 tel: 03-6280-7229 Eメール: [t-ito@jc-so-ken.or.jp](mailto:t-ito@jc-so-ken.or.jp)

以上

(ご参考)

・第1報告「JA職員の意識と行動にかかるアンケート結果から考えるJA職員の地位と役割」(仮題)

報告者 石田 正昭 氏(龍谷大学 教授、日本協同組合学会 会長)

(報告内容(予定))

昨年12月、JC総研では5JAで職員の意識と行動に関するアンケートを実施した。そのアンケートではJA職員における協同組合理念の浸透状況、その浸透要因、理念浸透の結果がどのような特徴を持った行動に繋がるかを明らかにしている。全国的なJA職員の現状をみると(私見ではあるが)、協同組合職員としての当たり前の心構えと行動ができていないように見受けられる。そうした状況をふまえ、組合員と経営者を結ぶ職員の地位と役割を論じる。

・第2報告 「JAあつぎの組織・事業展開と人材育成」(仮題)

報告者 大貫 盛雄 氏(JAあつぎ 代表理事組合長)

(報告内容(予定))

JAあつぎは、「夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…」を理念に、「求められる職員像」を作成し、①組合理念を実現するために行動できる職員、②教育文化活動を通じて、地域社会に貢献できる職員、③コミュニケーションを大切に、信頼関係を築くことができる職員、④新たな課題に挑戦できる職員、⑤コンプライアンスを遵守し、職員一人ひとりが携帯カードを携行しメンター制度を、また人事考課においては複線型人事管理制度の導入をするなど、誇りを持って行動できるJA職員を目標に取り組みを進めてきた。本報告では、これら人事制度の実践の状況について論じる。

・第3報告 「個を認め合い、個を磨きあい、自律型人材の育成

—エフコープ生協の均等待遇への取組み」(仮題)

報告者 島崎 安史 氏(エフコープ生活協同組合 常勤理事管理本部長)

(報告内容(予定))

エフコープ生協では、2001年6月に策定した人事理念、「個を認め合い、個を磨きあい、自律型人材へ」のもと「人が幸せになり、それが組織にもいい結果をもたらす、その成功事例を生協がつくることによって社会全体が変わる」ことを求め、均等待遇の取組みを開始した。名称も正規・非正規より「定時スタッフ」と「フルタイムスタッフ(旧経営スタッフ)」に変更し、給与や福利厚生などの処遇についても改善してきた。本報告では、15年に渡る人事改革を振り返り、実践者の立場から生活協同組合における職員の地位とあり方について論じる。

(※注)

上記報告内容(予定)は、JC総研事務局から各報告者に依頼した内容です。実際の報告内容と異なる可能性もありますので、あらかじめご承知おきください。